

# 「斐伊川水系中海支川域」の川づくり に関するアンケートにご協力ください

## アンケートの目的

斐伊川水系中海支川域を流れている川についての思いや意見をお伺いし、今後の川づくりの参考とさせていただくために実施します。

## リーフレットの内容

このリーフレットは、現在検討している「斐伊川水系中海支川域河川整備計画（素案）」の内容を大まかにまとめたものです。

## 斐伊川水系中海支川域 流域図



～斐伊川水系中海支川域とは～  
飯梨川をはじめ中海に流入する55  
の県管理河川から構成します。

近年の洪水により家屋の浸水被害が発生した地域のなかから、優先的に整備する必要のある5河川について、河川整備を行います。

たよりがわ つだひらがわ  
田頼川・津田平川



きどがわ  
木戸川



よしだがわ  
吉田川



じゃばみがわ  
蛇喰川



## 河川整備計画とは

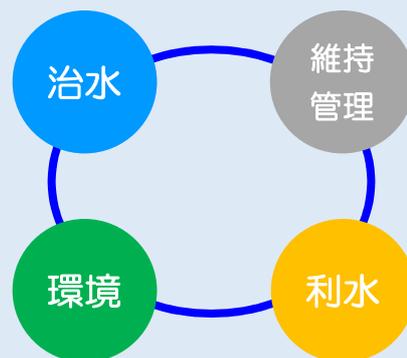
「河川整備計画」とは、今後 30 年間の川づくりについて、「治水」「利水」「環境」「維持管理」の観点から具体的な目標を定めるものです。

**治水** 河川の氾濫を防ぐこと

**利水** 河川の水を農業・工業・上水などに利用すること

**環境** 河川を中心とした水辺の空間や多様な生物の生息・生育空間の保全と復元を図ること

**維持管理** 溜まった土砂、立木や老朽化する河川管理施設などに対して、適切に維持管理すること



## 過去の水害状況について

中海支川域は、下流域の勾配が緩く中海の水位の影響を受けやすいため、過去から多くの氾濫被害を受けています。近年でも、平成 18 年 7 月、平成 23 年 9 月、令和 3 年 7 月など、台風や豪雨による浸水被害が発生しています。

河川整備の内容については p.4~7 をご覧ください。



吉田川 (平成 23 年 9 月)



蛇喰川 (平成 23 年 9 月)



木戸川 (令和 3 年 7 月)



田頼川 (令和 3 年 7 月)

## 河川環境について

下流部では中海と能義平野の水田地帯が「日本の重要湿地 500」に選定されており、コハクチョウなどの渡り鳥の飛来地となっています。また、上流部では特別天然記念物のオオサンショウウオが生息するなど多様な生態系を形成していますが、一方で、外国由来の植物であるオオフサモなどが確認された河川もあります。

河川整備時の配慮事項については p.4~7 をご覧ください。



## 河川利用について

飯梨川の布部ダム、山佐ダムでは、水道用水、工業用水及び発電用水として利用されるなど、河川の水は様々な用途で利用されています。

飯梨川、伯太川、木戸川では、子供たちが安心して水辺に親しむことができるように護岸整備しています。



(道の駅「広瀬・富田城」付近)

## 河川の維持管理について

河川内に溜まった土砂や立木が、洪水時に水の流れを阻害する場合に掘削や伐採を行っています。

また、日ごろから地域のみなさんとも協力して河川の草刈や清掃を行っています。



## 雨量や水位情報の提供について

洪水による被害をなるべく少なくするため、「島根県水防情報システム」などにより、リアルタイムに河川の水位や雨量の情報を提供しています。

<https://www.suibou-shimane.jp/pc/>

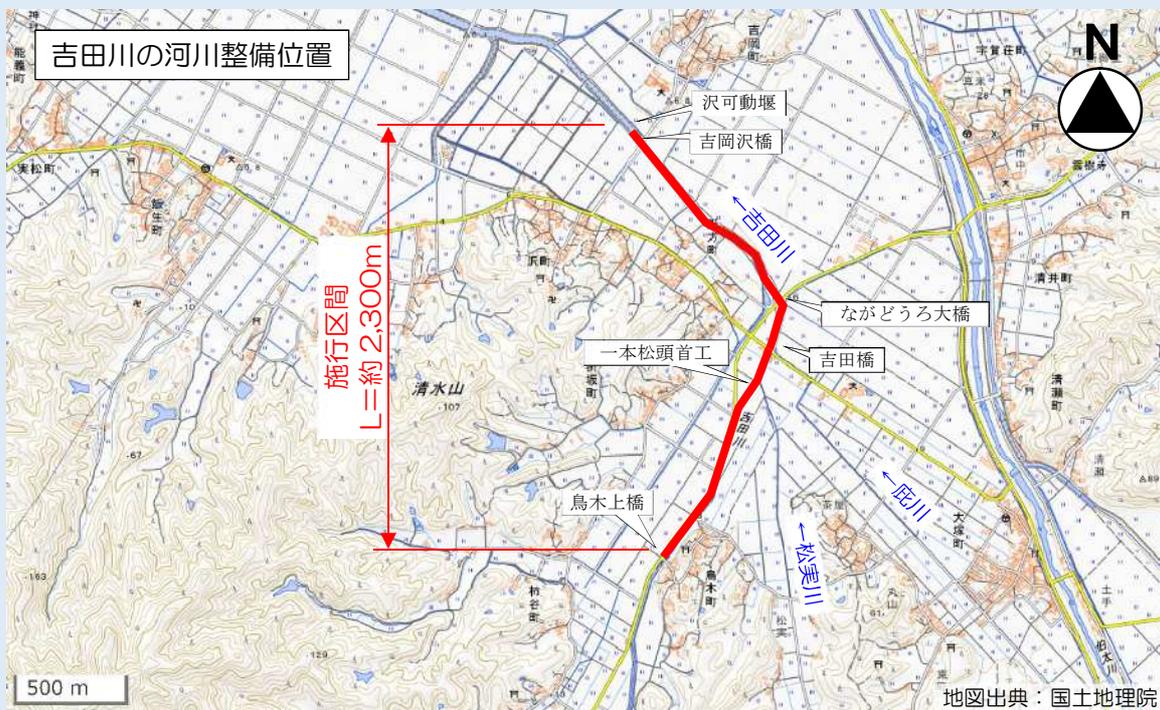


「しまね防災メール」では、気象注警報、土砂災害警戒情報、河川洪水予報などの緊急のお知らせを、メールで配信しています。右のQRコードまたはメール（[register@bousai-shimane.jp](mailto:register@bousai-shimane.jp)）からご登録ください。



## 【工事の目標・内容】

年超過確率<sup>\*</sup>1/10の規模の洪水に対して、家屋及び農地の浸水被害を防ぐために改修を行います。（<sup>\*</sup>毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率）



## 【吉田川の河道の状況】

川の流れは緩やかで、瀬や淵、水際植生がみられます。堰や水門から取水が行われます。



ながどうろ大橋 下流



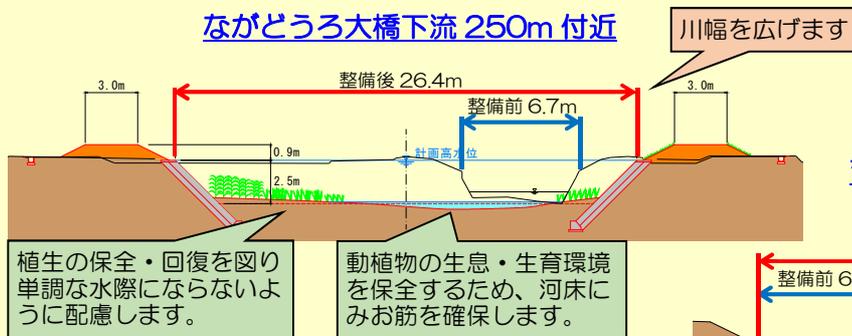
一本松頭首工



鳥木上橋下流

## 【河川改修のイメージ】

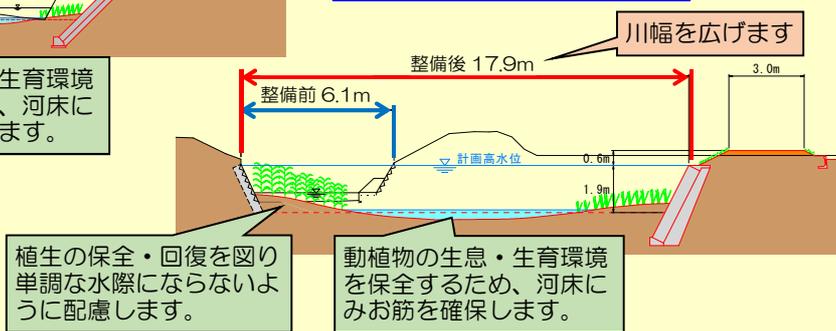
### ながどうろ大橋下流 250m 付近



植生の保全・回復を図り単調な水際にならないように配慮します。

動植物の生息・生育環境を保全するため、河床にみお筋を確保します。

### 吉田橋より上流 700m 付近



植生の保全・回復を図り単調な水際にならないように配慮します。

動植物の生息・生育環境を保全するため、河床にみお筋を確保します。

※河川改修におけるイメージ断面です。実施にあたっては、今後の調査・検討を踏まえ決定します。

## 【工事の目標・内容】

安来市の中心市街地を流れる木戸川では、年超過確率 1/30 の規模の洪水に対する将来計画を策定していますが、当面は概ね年超過確率 1/2 の規模の洪水に対して、沿川の市街地への浸水被害を防ぐための改修を行います。



## 【木戸川の河道の状況】

川の流れは緩やかで、瀬や淵があり、水草や水際植生もみられます。



JR 橋付近



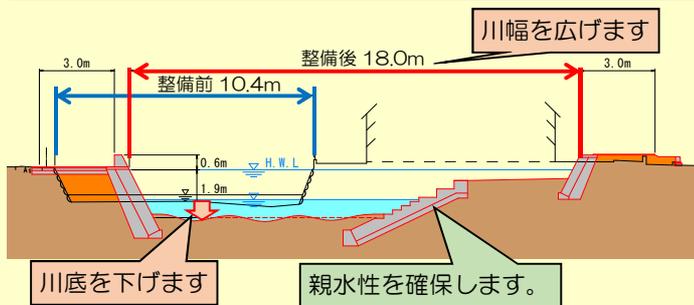
川子橋下流



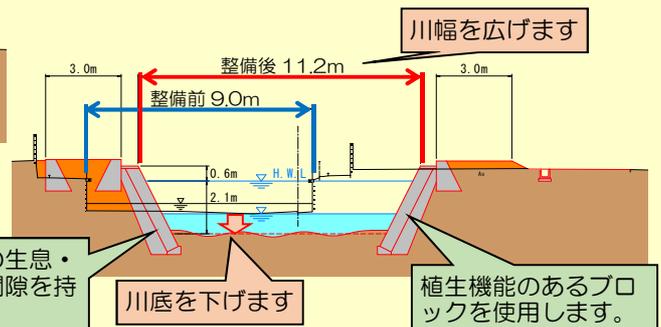
木戸川橋下流

## 【河川改修のイメージ】

木戸川「水辺の楽校」区間（木戸橋より下流 110m 付近）



JR 橋より下流 25m 付近



魚類や水生植物等の生息・生育環境に配慮し間隙を持たせます。

※河川改修におけるイメージ断面です。実施にあたっては、今後の調査・検討を踏まえ決定します。

【工事の目標・内容】

年超過確率 1/10 の規模の洪水に対して、家屋及び農地の浸水被害を防ぐために改修を行います。



【田頼川・津田平川の河道の状況】

川の流れは緩やかで、山付部には河畔林がみられます。堰や水門から取水が行われます。



中津水門付近



西中津水門付近

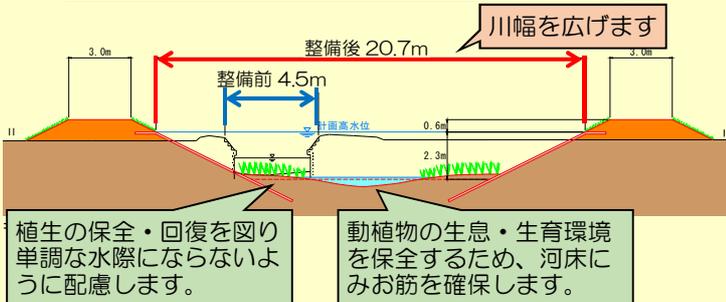


客橋上流（津田平川）

【河川改修のイメージ】

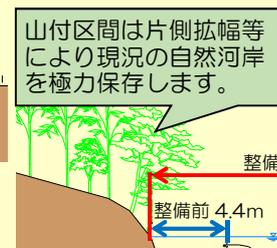
田頼川：赤砂川合流点より上流 100m 付近

津田平川：客橋（県道橋）より上流 150m 付近



植生の保全・回復を図り単調な水際にならないように配慮します。

動植物の生息・生育環境を保全するため、河床にお筋を確保します。



山付区間は片側拡幅等により現況の自然河岸を極力保存します。

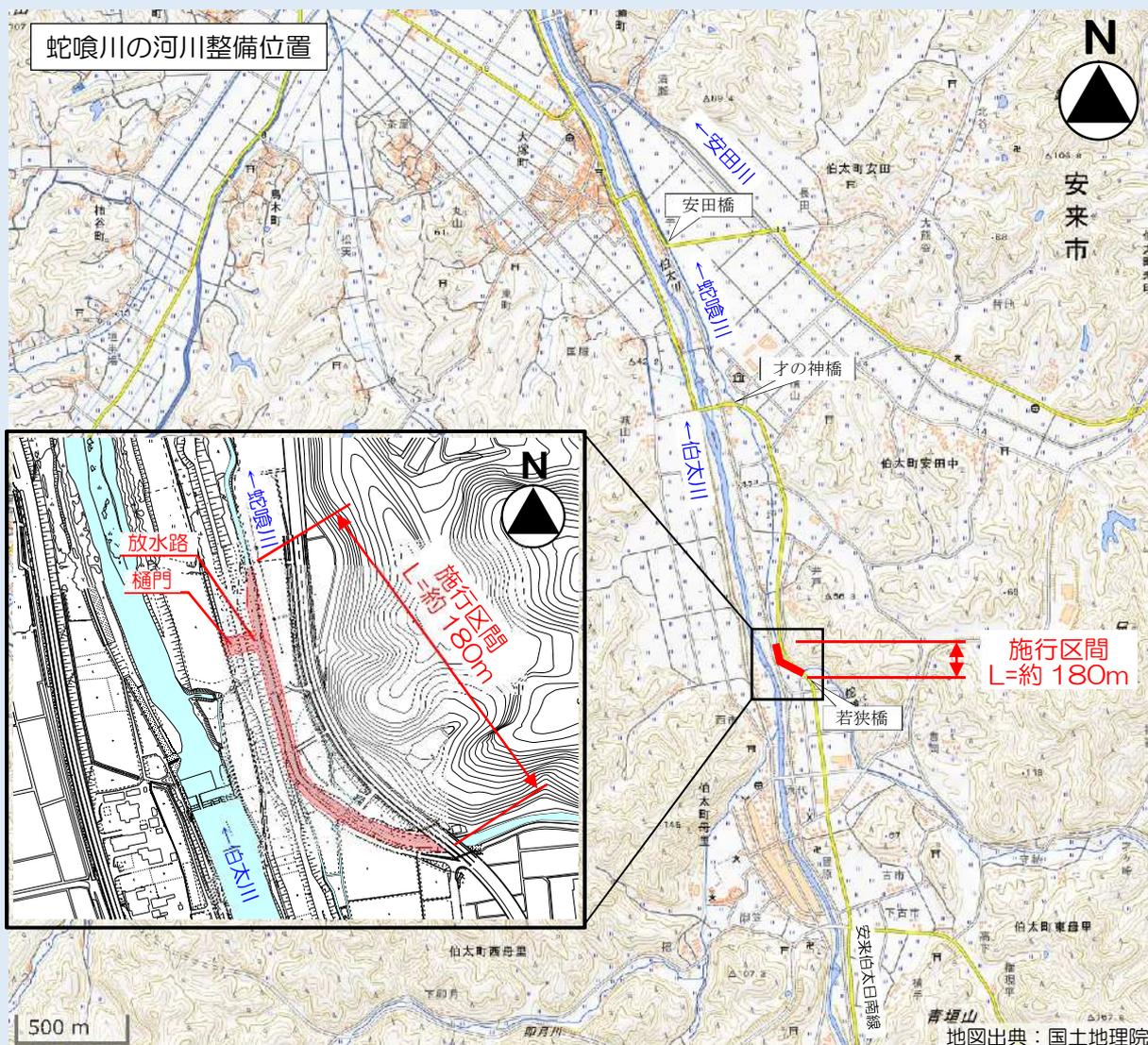
植生の保全・回復を図り単調な水際にならないように配慮します。

動植物の生息・生育環境を保全するため、河床にお筋を確保します。

※河川改修におけるイメージ断面です。実施にあたっては、今後の調査・検討を踏まえ決定します。

【工事の目標・内容】

年超過確率 1/10 の規模の洪水に対して、家屋及び農地の浸水被害の軽減を図るため、洪水時に伯太川へ水を流すための放水路・樋門の整備及び放水路・上流の改修を行います。



【蛇喰川の河道の状況】

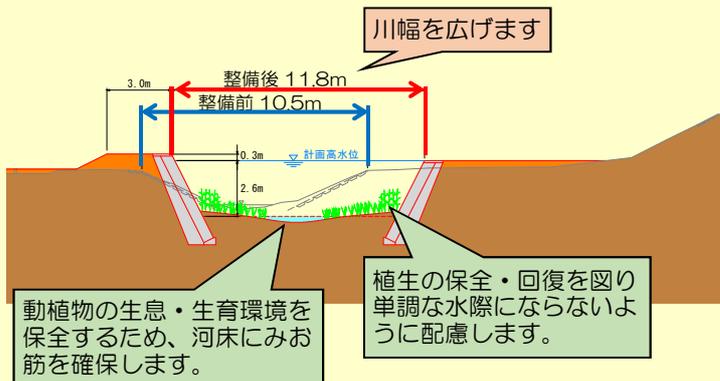
川の流れは緩やかで、瀬や淵があり、水草や水際植生もみられます。



若狭橋下流

【河川改修のイメージ】

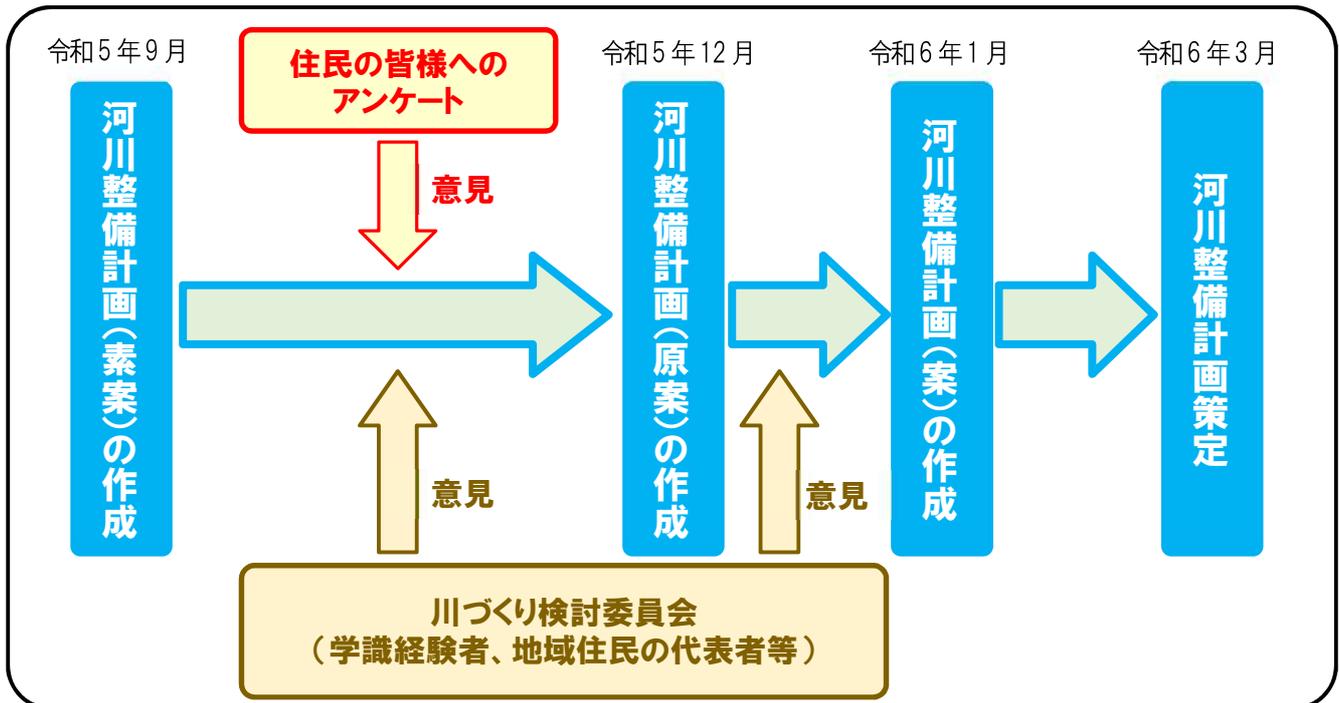
若狭橋より下流 60m 付近



※河川改修におけるイメージ断面です。実施にあたっては、今後の調査・検討を踏まえ決定します。

## 【河川整備計画策定までの流れ】

河川整備計画は、アンケートに寄せられた地域住民の方々からのご意見、川づくり検討委員会におけるご意見を反映させ、策定していきます。



※アンケートで寄せられた意見のすべてが反映されるわけではありませんので、ご了承ください。

## 【川づくり検討委員会などの開催状況】

河川整備計画（素案）の詳しい内容や川づくり検討委員会の開催状況を島根県河川課のホームページで公開しています。



## 【アンケートの回答方法】

アンケートへの回答は、このリーフレットをご覧いただいたうえで、別紙アンケート用紙またはwebより回答をお願いします。

### ① 【アンケート用紙により回答される場合】

回答用紙は同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、令和5年11月15日（水）までに投函してください。

### ② 【webにより回答される場合】

右のQRコードを読み取りのうえ、令和5年11月15日（水）までにアンケートにご回答ください。



## 【問い合わせ先】

島根県 土木部 河川課企画調査係      電話：0852-22-5647  
島根県 松江県土整備事務所 広瀬土木事業所  
工務課工務第1係      電話：0854-32-4147